

懐風館四期生

1 学年通信
第 1 号
2012/5/28発行

まだ入学して三十二日

中間考査が終了 初心にかえって 次は体育大会に燃えよう



宿泊オリ 講座風景

◆ 合格してから、合格者登校、入学式、宿泊オリエンテーション、対面式、クラブ紹介、身体測定、避難訓練、授業参観、中間考査などいろいろなことがあったから、ずいぶん月日が経つたと感じますが、君たちが入学してから登校したのはまだ三十二日です。

学校にもだんだんに慣れてきて、緊張した表情もなくなり、君たちがのびのびとして、自分らしきを出せるようになってきているのはとてもいいことだと最近感じます。

遅刻もとても少なく、また集会等での集合時間も早く、比較的静かに話を聞くことができ

◆ 入学した時と同じ初々しさで、自分のいい面を前面に出して授業や部活動等に取り組んでいる人がほとんどですが、一部の人がピアスをしたり、アクセサリーをしたり、化粧をしたり、スカートのファスナーを開けて腰まで下げたり、ストラップを腰まで下げたりしています。カッターシャツのボタンを三つもはずしている人も見かけます。厚いのだと思いますが、すぐにやめて下さい。授業中に携帯を鳴らして指導される人も増えてきました。残念です。

上級生や他校の友達のを真似しているのだと思いますが、決して魅力的に見えるのではなく、個性でもなく、誰が見ても美しくない姿です。少し乱した格好が流行っているのかもしれないですが、それは間違いです。制服

これからの予定

- 5月29日(火) 心臓検診2次
 - 5月30日(水) 検尿2次
 - 6月 7日(木) 体育大会予行3限目～
 - 6月 8日(金) 体育大会
 - 6月21日(木) 喫煙防止講演5限目
 - 6月21日(木) 性教育講演56限目
 - 7月 4日(水) 期末考査①
 - 7月 5日(木) 期末考査②
 - 7月 6日(金) 期末考査③
 - 7月 9日(月) 期末考査④
 - 7月10日(火) 期末考査⑤
 - 7月11日(水) 4限授業
 - 7月12日(木) 4限授業
 - 7月13日(金) 大学見学会
 - 7月17日(月) 4限授業
 - 7月18日(火) 4限授業
 - 7月19日(水) 4限授業
 - 7月20日(木) 終業式・大掃除
 - 7月21日(金)～8月22日(水) 夏休み
 - 7月23日(月)～26日(木) 保護者懇談会
- ※詳細は6月末にお知らせします。
- 8月23日(木) 授業開始・全校集会
 - 8月24日(金) 宿題テスト
 - 9月14日(金) 文化祭準備
 - 9月15日(土) 文化祭

- ◆ 1か月ほどで期末考査があります。このまま学習を続けること。
- ◆ あくまでも予定です。変更される場合もあります。



宿泊オリ 食事風景

保護者の皆さん①

学校からの書類の確認をお願いします
学校から保護者あての書類等を週に2～3日は、生徒を通じて配布しております。必ずお様へ声をかけ、受け取って目を通していただきますようお願いいたします。

ですが、一ヶ月後には期末考査が迫っています。中間考査でいい結果が出なかった人は、しっかりと授業を受けることとを続けて下さい。遅刻や欠席をしないこと。提出物を期限までに出すことも大切です。何よりわからないことをわかってもらう姿勢が大切です。どんな教科担任の先生に質問して下さい。

保護者の皆さん②

5月12日(土)
PTA総会・授業参観・進路講演会・学年懇談会がありました。4期生の保護者は授業参観に42人、進路講演会に15人、学年懇談会に13人の方の参加がありました。ありがとうございます。

ございました。お忙しいにもかかわらず、今年度の役員、学級委員になっていただいた保護者の皆さんありがとうございました。一年間よろしくお願います。

- ◆ 遅刻撲滅週間があります。今まで通り遅刻をしないように、前の日の生活などを改善しましょう。
- ◆ 12時前に寝る。学校に持っていきものをそろえておく。翌日の天気を確認して余裕をもって家を出るなど
- ◆ 体育大会が終わると、体育は「水泳」の授業になります。水着・帽子・ゴーグルなどを用意して下さい。
- ◆ 本日、夏の制服を業者より受け取り、帰宅します。必ず自分のものとわかるようにタグに名前を書くようにして下さい。
- ◆ 6月に2年次からのエリアの選択説明会があります。自分の進路について今から考えておいて下さい。エリアは「人文」「教育」「スポーツ」「理数看護」「英語表現」の五つです。



策散浜長 オリ泊宿

◇ 大切なのは挨拶だと気づかされる

五組 浅田 悦宏

先生たちの話を聞いて、一番たいせつなこととは、挨拶だと思いましたが、自分ばかりまじえなことをしてないことに気付いてとても恥ずかしいです。だから、挨拶をきっちりしていこうと頑張っています。

進路は中学校と違って高校は一年から始まると聞いて驚きました。だから、一年からちゃんとしていこうと思いましたが、いろいろな部活動のムービーを見て、どれも入りたいと思いましたが、どの部活も楽しそうなきもちがありました。いろいろなエリアがあって、自分が入りたいエリアは、理数系、看護

◇ エリアに入りたいと思いました。

五組 東 詩津香

最初は少し、厳しいなと思っていました。でも、後々考えると、それが当たり前だと思います。この学校に入りたい前は、こんな当り前な人になりたいです。

部活動では、中学時代、卓球部だったので、卓球にしようと思いましたが、この学校にはバドミントン部もあるみたいなので、バドミントンをやりたいという気持ちもあります。でも、バドミントンは全くの初心者なので、もし入ったら気合を入れて頑張りたいです。

エリアについては、幼い頃から、看護師になりましたかったので、看護エリアに入りたいと思っています。でも理数が大の苦手なので、大丈夫かとても心配です。一生懸命頑張りたいです。

◇ 学んだことを生かしたい

五組 角田 直美

部活動の紹介ムービーを見て、どんなクラブがあるのかかわかったし、今まで聞いたことがないようなクラブがあり、びっくりしました。

昨日、学んだことで、授業の始まりやおわりなど、立ってから礼をしてそれから、挨拶するのだと教えていただきました。私は、礼を



した後で挨拶の声をだすのを忘れることがありました。それは、私の気がゆるんでいたからだとおもいました。この宿泊オリエンテーションが終われば、授業が始まります。だから、昨日の失敗をしないようにしたいと思いました。

この宿泊オリエンテーションで学んだことをしっかり、これからの高校生活に生かしていきたいと思っています。

◇ 何か一つのこと頑張りたい

二組 島崎 芽衣

昨日のオリエンテーションでは、懐風館高校の厳しさや楽しさを学びました。その中で私が一番心に残ったこ

とは、部活動紹介ムービーです。ムービーの中の先輩たちはとても頑張っていて、楽しそうでした。私は両立があまり得意ではありません。中学校でも部活に集中しすぎて、勉強がおろそかでした。でも、先輩が勉強と部活を両立しながら頑張っている姿をみて私も部活に入りたいという気持ちになりました。懐風館高校にはたくさんさんの部活があります。部活を出来るのは高校までです。一つのことを頑張るながら、高校生活を楽しくしたいと思いました。

リエンテーションで頭髪指導の話をお聞きして頭髪やピアスなどのアクセサリーは没取されて親に返されるので、絶対何があってもしないでいこうと思いましたが、それに昨日の夜とか寝る前に考えてたから、先生たちが言っているルールなどはきいてはなくて、それが高校生として普通と思いました。私たちがちゃんとルールさえ守ったら罰も親が呼ばれることはないと思います。これからは懐風館高校の生徒として頑張りたいです。

リエンテーションは、遅刻についてのオリエンテーションです。中学校では遅刻をしても何もなかったけど、高校に行けば全然違うということがわかりました。他の話を聞いても、高校では中学校と違って義務教育じゃないので、自分で責任をとらないといけないというところがとてもわかりました。なので私はもっと気を引き締めて頑張っていこうと思います。私は今も所

リエンテーションで懐風館高校の規則についてのお話を聞いて私は少し驚きました。こんなに規則の厳しい学校とは知らなかったです。でも、私は校則の厳しい学校のほうが良いと思っています。懐風館高校を選んで良かったと思います。これから三年間、学校の規則を守り、遅刻や忘れ物に気を付けて、懐風館高校の生徒として恥ずかしくないように生活していきたいと思いました。

この学校の四つばかりは本当に大切だと思いました。制服については普通にしていけば関係のないことだし、頭髪のことには正直僕にとって無関係でいい。あいさつは本当に重要だと感じました。先生方が熱心に指導されるのは、将来の自分たちに、目上の人になるかともあいさつのできるまともな人間になって欲しいという思いが伝わってきました。これからは先生方があいさつを聞いて気持ちのいいあいさつを心掛けていきます。エリアについてはもう少し



ルールを普通に守りたい
二組 隈部さつき
生徒指導部からのオ

部活と勉強両立させたい
二組 末武 茉莉
私は部活動の紹介ムービーを見て特に心に残

自分で責任をとる大切さ
六組 桶川 優
昨日、心に残ったオ

普通にしていけば規則など無関係
六組 山中 一真
この学校の四つ

規則が厳しいから懐風館選んだ
六組 奥窪 栞名
生徒指導部からのオ

し話を聞いてゆっくり決めていきたいと思

成果あった！ 宿泊オリエンテーション